

永遠の都 ローマ展 Rome, the Eternal City

東京都美術館 23. 09. 16～12. 10 福岡市美術館 24. 01. 05～03. 10



永遠の都「ローマ」二千年を超える栄えある歴史と比類なき文化は、古代には最高神をまつる神殿が置かれ、現在はローマ市庁舎のある「カピトリーノ」の丘を中心に築かれた。丘に立つ「カピトリーノ美術館」は、世界的にも最も古い美術館の一つに数えられる。

同館のはじまりは、ルネサンス時代の教皇「シクストゥス4世」

が、ローマ市内に4点の古代彫刻を寄贈したことにさかのぼり、古代遺物やヴァチカンに由来する「彫刻」、ローマの名家からもたらされた「絵画」など、その多岐にわたる充実したコレクションは、古代ローマ帝国の栄光を礎に、ヨーロッパにおける政治、宗教、文化の中心地として発展したもので、ローマの歩みそのものにも重ねられる。



<本展のみどころ>

1. 永遠の都、二千年の美をめぐる
2. 必見！カピトリーノ美術館のコレクション
3. 頭部だけで約1.8メートル！ 迫力の巨大彫刻
4. 門外不出の傑作《カピトリーノのヴィーナス》奇跡の来日！（東京のみ）